

【兵庫支部総会 報告】

2012 年度 兵庫支部総会報告

支部長 岩元 幸雄(52 回生)

去る 2 月 9 日(土)、神戸北野町の異人館街にある「北野ガーデン」にて、午後 3 時から学友会兵庫支部の学術研修・総会・懇親会が開催されました。

学術研修では、株式会社島津製作所 医療機器事業部部長 田中修二氏による「最新の FPD 搭載システムについて」と題して、放射線画像の将来をも含めた解説がなされた。川西市立川西病院 清水操氏(59 回)からは、「災害医療と診療放射線技師」、放射線の専門家として放射線災害にどう対処し責務を果たしたのかが報告された。「責任ある業務を目標に」と題した三菱神戸病院 大川渡氏(53 回)の講演では、部門としてのあるべき姿、個々の技師が果たすべき役割を述べられた。特に若い後輩へ向けたメッセージであったが、若い会員の参加が少なかったのが悔やまれました。

総会では、大学を代表して西谷源展教授にご挨拶をいただきました。神澤良明学友会会長ご挨拶では、5 月に福岡で開催される総会への参加要請がなされました。続いて京都支部の大澤啓次支部長(65 回生)ご挨拶、早川精一課長からは大学の近況報告があり、母校への寄付のご依頼がありました。

議事では、支部長として、4 年間支部総会開催を怠った謝罪と支部活動活性化に向けたお願いを行い、神鋼病院 三好進氏(58 回)に次期支部長を打診、快諾を得て無事、議事を終了致しました。

庭園に出での写真撮影の後、懇親会に移りました。短大名誉教授の山田勝彦先生(31 回)による乾杯の音頭で、宴は華々しく開かれました。西谷源展教授(44 回)笠井俊文教授(49 回)講師の堀井均先生(55 回)、遠山景子先生(64 回)、赤澤博之先生(65 回)と多くの母校の先生方を中心に、楽しい時間が流れました。恒例の後藤正季氏(34 回)による校歌斉唱で、幕は閉じられました。今回の参加者は、母校・学友会 9 名、会員 22 名、賛助会社 11 名、計 42 名の参加をいただきました。

最後に、参加いただきました皆様、研修会講師を務めていただきました田中氏、清水氏、大川氏、全体司会を務めていただきました先端医療センター 栗山巧氏(短大 12 回)に感謝いたしますと共に、今後、短大・大学の会員の多くの参加をお願いいたします。

以上

* 通巻 207 号 2013 年 4 月 10 日発行(H25-No.1)より

